



2026年^{ねん}は「午年^{うまどし}」

午年^{うまどし}の「午^{うま}」はみなさんもよく知ってる馬^{うま}のこと。みなさんは、馬^{うま}について「かっこいい^{はし}」「走るのが早い^{はや}」など色々なイメージ^{いろいろ}を持っていますね。人と馬は太古^{ひと}から共に生きてきた仲間^{ななかま}です。そんな馬^{うま}についての本^{ほん}が図書室^{としょしつ}にもたくさんあります。ほんの一部^{いちぶ}、紹介^{しょうかい}します。読んでみてね。

『スーホの白い馬^{しろいうま}』(モンゴル民話^{みんわ}) 大塚勇三^{おおつかゆうそう}・著

さいわ 再話^{さいわ} 福音館書店^{ふくいんかんとしょてん} 1967年^{ねん}

2年生^{ねんせい}の国語^{こくご}の教科書^{きょうかしょ}にも載^のっているのを知^しっている人も多^{おほ}いですね。

『ケルトの白馬^{はくば}』ローズマリー・サトクリフ^{ちよ}・著

はいじま 灰島^{はいじま}かり・訳^{やく} ほるぷ出版^{しゅつぱん} 2000年^{ねん}

イギリス^{ちほう}、パークシャー^{のこ}地方^{きょだい}に残^{のこ}る巨大^{きょだい}な白馬^{はくば}の地上絵^{ちじょうえ}はなぜ、どのようにして描^{えが}かれたのか…。

『馬^{うま}と仲良^{ななかよ}くなれる本^{ほん}』ドロシー・ハンダーソン

ちよ ピンチ^{ちよ}・著^{ちよ} 恒星社^{こうせいしゃ}厚生閣^{こうせいかく} 2012年^{ねん}

うま 馬^{うま}への願^{ねが}いの仕^{しかた}方^{うま}と馬^{ねが}からの願^{ねが}いを綴^{つづ}った1冊^{さつ}です。



令和8年1月

国分北小学校図書館

今年^{ことし}も色々^{いろいろ}うまくいきそう^{いきそう}な気がする^{きかす}ソ



としだまきかく お年玉企画^{おとしだま}

3学期^{がつき}もたくさん^{ほん}の本^{たの}を楽し^{たの}んでもらいたいの^いので、みんな^{みんな}に三^{みつ}つのお年玉^{としだま}です！

①おみくじ^{おみくじ} 本^{ほん}を借^かりたら、一^{ひとり}人^{かい}1回^{かい}、おみくじ^{おみくじ}が引^ひけます！

②本^{ほん}の福袋^{ふくぶくろ} 中身^{なかみ}の見^みえない袋^{ぶくろ}に図書委員^{としょいいんかい}会で選^{えら}んだ本^{ほん}が3冊^{さつぱい}入^いっています。自分^{じぶん}では選^{えら}ばない本^{ほん}を借^かりてみるのもおもしろい^いですよ。

③そして、なんと！今月^{こんげつ}は毎日^{まいにち}3冊^{さつ}貸出^{かしたし}！福袋^{ふくぶくろ}は1冊^{さつ}として数^{かず}えるので、最大^{さいだい}5冊^{さつ}も借^かられます！福袋^{ふくぶくろ}は数^{かず}がかぎられているので、お早^{はや}めに～。



たいせつなお知らせ

冬^{ふゆ}休み^{やす}前に借^かりた本^{ほん}は、

1月9日^{がつこのか きん}(金^{かえ})まで^{かえ}に返^{かえ}しまし

よう。3学期^{がつき}の貸出^{かしたし}は、

1月13日^{がつ にち か}(火^か)から^{かえ}です。

借^かりたい本^{ほん}が返^{かえ}ってくるのを待^まっているお友^{とも}だちもいます。期^{きげん}限^{まも}を守^{まも}って、きちん^{かえ}と返^{かえ}しまし



今月^{こんげつ}の読書^{どくしょ}目標^{もくひょう}は、 冬^{ふゆ}の時期^{じき}の読書^{どくしょ}を考^{かんが}えよう

寒い^{さむ}時期^{じき}は色々^{いろいろ}な感^{かん}染^{せん}症^{しんじょう}がはやります。室内^{しつない}で読書^{どくしょ}をする時^{とき}も、部^へ屋^やの換^{かん}気^きと、せきやくしゃみをする時^{とき}のエチケットにも気^きをつけて、みんな^{みんな}で気^き持^もちよく過^すごしまししょう。



国分北小^{こくぶんきたしょう}キャラふわふわちゃん

おせち料理

みなさんはお正月に「おせち料理」を食べましたか？
 おせち料理をふくめた「和食；日本人の伝統的な食文化」が平成25年
 12月、ユネスコ無形文化遺産に登録されました。そんな世界に誇る日本の
 伝統文化のひとつ、「おせち料理」について紹介します。ひとつひとつの
 料理に深い意味がこめられています。



三の重(煮もの)
 さん じゅう に
 さといち 里芋
 こいもがたくさんできる
 ことから、子孫繁栄を
 ねがって。

蓮根
 れんこん
 さき 見通しがよい。
 という意味。

田作り
 たつく
 小魚を田んぼの肥料にしていたことから、
 豊作を願って。

数の子
 かず こ
 しそん 子孫が増えるようにと願って。

栗きんとん
 くり
 きいろを黄金に、栗を
 こばんに見立てて。

黒豆
 くるまめ
 黒は魔除けの色。豆はまめまめし
 く暮らせるようにと願って。

海老
 えび
 海老のように腰が曲
 がるまで長生きでき
 るようにと願って。

昆布巻き
 こぶま
 よろこぶからきた語呂
 あわせ。

二の重(焼きもの)
 に じゅう や

一の重(祝い肴)
 いち じゅう いわ ざかな